



# りとせ相模大野こども園

子育て支援広場 子育て情報 令和5年11月号



中央公園の木々から、枯葉がはらはらと舞い散る季節になりました。子ども達は、お散歩で拾ったどんぐりや美しく紅葉した落ち葉をお土産に持ち帰ってとても嬉しそうです。身近な自然に親しみ、その変化から季節の移ろいを感じ楽しんでいきます。

りとせ相模大野こども園では、子育て支援や交流を行いながら、地域の子育て世代の親子と園児が楽しく過ごす機会を提供しています。毎週水曜日・木曜日は園庭開放日となっています。園児たちと一緒に遊んでみませんか。ご利用をお待ちしています。※園庭開放のご利用は園にお問い合わせください。



## 叱ることを怖がらないで！

子どもが小さい間は「甘えさせ、受け入れてあげなくてはいけない」などの言葉を耳にして「子どもを叱らない優しい親」にならなければ・・・とっていませんか？

子ども達が、社会で生きていくためには、良いこと・悪いことをきちんと学び、ストレスに耐える力も大切です。そのためには、適度に叱る親である必要があります。

「叱ることはいけない」と考えていると、OKと伝えているような態度や表情で、言葉だけがNOと言っている状況になります。そうすると、言葉だけでは伝わり辛いために、NOが伝わらず、声が通り過ぎていくだけになってしまいます。また、叱ることを我慢していることで、ドカーンと爆発的に怒ってしまったり、ガミガミ、ネチネチ怒ってしまったり・・・そして、自分はダメな親だと落ち込んだり、子どもに「ごめんね」と謝って・・・子どもを混乱させることになったりすることもあります。

## 壁を作るのは大人の役割です

子どもは、大人に守られてこそ安心して生活することができます。ぶつかる壁が無いと自分を形成することも難しくなると思います。伸び伸びと育てることは大事ですが、欲求を抑える力を育むことも大切です。我慢する力は幼児期に育ちます。いつも子ども優先ではなく「今、大事な話をしているからちょっと待ってね」ということがあっても良いと思います。子どもが泣こうが叫ぼうが、今は無理、ダメなものはダメと、時には壁になるのが大人の役割ではないでしょうか。

## 体罰は逆効果

体罰で黙ようとする、体罰が無いと言うことを聞かない子どもになってしまいます。しつこく怒るのも子どもの心を捻じ曲げます。いけないことは、傍に行き目を見せ、うーんと怒った表情で、その場で短くカラッと叱りましょう。



## 育児相談

子育てをされていて、不安に思うことや誰かに相談してみたいと思う時はありませんか？りとせ相模大野こども園では、育児相談をお受けしています。お気軽にお電話ください。お待ちしております。

月	地域交流（予定）
4月	絵本読み聞かせ
5月	シャボン玉で遊ぼう
6月	小麦粉ねん土であそぼう
7月	給食試食会
8月	夏祭り
9月	運動会
10月	ハロウィン
11月	保育ウィーク
	(お店屋さんごっこ)
12月	サンタをつくろう
1月	伝統あそびを楽しもう
2月	ひな祭り製作
3月	ひな祭り会

※内容と日程が決まりましたらその都度ご案内いたします。早めに予定を確認したい場合は、園にご連絡ください。

〒252-0303

相模原市南区相模大野3-16-18

TEL 042-705-4500